

高等専修学校の研究

地域の教育ニーズに着目して

山田千春 著

2022年
4月発売!

定価 2,800円+税
(税込3,080円)

体裁: A5判・上製 278ページ
ISBN978-4-86617-163-0

電子書籍版も同時刊行!

詳細は弊社HPをご覧ください

本書は、高等専修学校の前身である

「各種学校」時代からの歴史やその後の実情を紹介し、

いわゆる後期中等教育における評価を、

高等専修学校のひとつの特色でもある

不登校の生徒や発達障害の生徒の受け皿としての実態や、

地域の教育ニーズとの関連性を聞き取り調査から検証し、

北海道内の事例などを通して詳細にまとめたものである。

現在、広域通信制高校を軸に、

それと連携した高等専修学校や技能連携校・サポート校などが存在し、

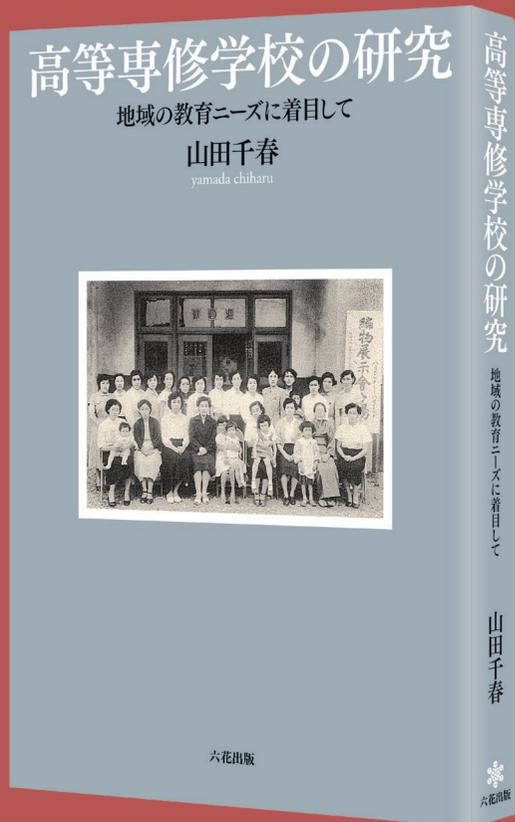
「高校」以外の教育機関が

より多様化しているなかで、

高等専修学校の社会的役割は

年々増している。

教育現場に携わる
当事者をはじめ、
高等専修学校への
入学を目指す生徒や
関係者にもお薦めの
一冊である!



本書を推薦します

清水信一 (全国高等専修学校協会 会長)

中学校卒業後の進路は、高等学校だけではありません。

高等専修学校は、将来の職業に直結した学びができる、

家庭的な雰囲気がある、生徒と先生の距離が近い、丁寧

な進路指導等の特色があげられます。また、学校数・生

徒数は高等学校に比べ少ないですが、独自の教育を通じ、

後期中等教育における多様な学習機会の提供に大きな役

割を果たしています。

そして、高等専修学校には、四つの魅力があります。

● 仕事に活かせる資格を取得できる

● 不登校経験者の自立を支える

● 多様な個性のある生徒の自立を支える

● 夢の実現をサポートする

更に、高等学校と高等専修学校には差は一切ありません。
何を学ぶかが問題なのです。

高等専修学校は、様々な個性の生徒のニーズに柔軟に応

え、職業教育と人間教育を通して、多くの生徒の人間の

成長に大きな成果をあげています。

山田千春先生の著書を通して、高等専修学校の独自の

教育を多くの皆さんに正しく理解、認識して頂きたいと

願っております。

また、この本が中学生一人ひとりの個性にあった学校選

択に必ずや役立つことを願っております。

はしがき

序章 本研究の目的と課題

高等専修学校の研究と地域性への着目

- 一 研究の背景
- 二 本研究で対象となる三年制の高等専修学校
- 三 先行研究の検討——非主流の後期中等教育機関の研究
- 四 研究課題と研究枠組み

第1章 高等専修学校の成立と概要

はじめに

- 一 各種学校時代の歴史
- 二 専修学校の法制度化後の高等専修学校
- 三 なぜ認知度の低い学校種なのか
- 四 高等専修学校と類似する教育機関との相違点
おわりに

第2章 技能連携制度の歴史と現状

はじめに

- 一 制度のおこりと各種学校連携拡大の背景
- 二 G高校の資料による技能連携生徒の推移
- 三 その後の制度改正
- 四 現代における技能連携制度の実態
- 五 技能連携制度の意義
おわりに

第3章 全日制高校に対する役割の検討

はじめに

- 一 北海道の高等専修学校の多様性
- 二 高等専修学校の地域による位置づけ
- 三 地域における全日制高校との関係
- 四 全日制高校に対する補完のあり方について
- 五 管理職が考える高等専修学校の展望
- 六 北海道における高等専修学校の将来の行方
おわりに

第4章 高等専修学校の変遷

ある一つの学校の事例を中心に

はじめに

- 一 B市の概略と中学生の進学先
- 二 B校の概要
- 三 街角の教室から疑似全日制高校への変遷過程

- 四 不登校生徒や発達障害を抱えている生徒の受け入れ過程
- 五 地域の後期中等教育における役割の変化
おわりに——B校の課題

序5章 高等専修学校における教育の意義

卒業生からの聞き取り調査を中心に

はじめに

- 一 調査から確認できる高等専修学校に通学している生徒の実態
- 二 聞き取り調査の概要
- 三 卒業生のプロフィール
- 四 高等専修学校への進学動機
- 五 母校の教育の実態
- 六 卒業後の進路形成と教育との関連性
- 七 卒業生にとつての高等専修学校教育の意義
- 八 卒業生調査における学校の課題
- 九 高等専修学校の教育における今後の課題

終章 後期中等教育における高等専修学校の評価と高校教育の課題

はじめに

- 一 地域の教育ニーズを中心とした高等専修学校の評価
- 二 B校からみえてきた地域の高校教育の課題
おわりに——本研究の学術的な意義と高等専修学校の可能性

補論 高等専修学校的一条校化をめぐる論点

管理職への聞き取り調査を中心に

はじめに

- 一 「専修学校の振興に関する検討会議」における一条校化の議論
- 二 高校と高等専修学校の比較
- 三 一条校化に対する管理職の意見
- 四 高等専修学校における一条校化をめぐる論点

参考文献・資料一覧

あとがき

主要事項索引・主要人名索引

著者紹介

山田千春（やまだちはる）

- 一九六九年 山形県に生まれる
一九九九年 青年海外協力隊員としてスリランカに赴任（バレーボール指導員）
二〇〇三年 東洋大学文学部国文学科卒業
二〇一五年 北海道大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学 博士（教育学）
現在 北海道内の高等専修学校教員

*小社は注文制です。お近くの書店にご注文ください。
お急ぎの場合は小社に直接ご連絡ください。 電話 03(3293)8787 FAX 03(3293)8788 電子メール info@rikka-press.jp

注文カード

帖合・書店名

〈八木書店経由〉

注文数

冊

発行 六花出版 山田千春 著

高等専修学校の研究

地域の教育ニーズに着目して

定価 三、〇八〇円(税込)

ISBN978-4-86617-163-0

お名前

電話番号

注文 年 月 日